

ZENKO から全世界の民衆に呼びかける

世界から原発なくそう！いのちを守ろう！すべての原発即時停止・廃止 国際アピール

2011年3月11日に発生した東京電力・福島第一原子力発電所事故は、現時点ですでに国際原子力事象評価尺度(INES)で最悪のレベル7に相当し、メルトダウンと収束の見通しがつかない危機的状況が続いている。計り知れない放射性物質が放出され地球全土に拡散、大気・水・土・食物を汚染している。私たちは外部被曝のみならず内部被曝の危険にさらされ、将来世代にまで及ぶ健康被害に怯えながら生活している。ヨーロッパ放射線リスク委員会(ECRR)の予測では、福島原発200km圏内に留まった場合、今後10年間に約20万人が放射線被曝による癌を発症する。人類と原発は共存できないことがまたも明らかになった。今こそすべての原発を停止・廃止するときである。

福島原発事故は、日本政府・グローバル資本による核武装と莫大な利潤追求が引き起こした人災である。長年にわたり、地震・津波大国日本に原発を建てることの危険性が指摘されてきたにもかかわらず、「安全神話」をまきちらし、反対意見を金で封じ込め、原発や核関連施設を乱立させてきた者たちの責任は無限に重い。一刻も早い事故の収束、すべての原発の即時停止・廃止、放射能汚染の実態調査・情報開示、高放射線量地域の住民避難・疎開および除染、被ばく者の健康管理・回復、この事故を引き起こし被害を拡大した者たちの訴追、そして全面的な補償が求められる。原発停止・廃止にともなう雇用・生活補償をさせよう。子どもたちを放射能から守る措置を取ることは急務である。

1942年9月から始まったマンハッタン計画以降、人類は核兵器と原発による被曝の脅威にさらされ続けてきた。ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下、旧ユーゴスラビア・コソボ、イラク、アフガニスタンへの劣化ウラン弾爆撃、ビキニ島水爆実験による住民や第五福竜丸などの漁船の被曝、スリーマイル島やチェルノブイリ原発事故…この悲劇のリストをフクシマで終わらせなければならない。オーストラリアと南極を除く全大陸に、これまで500機以上の原発が造られ、世界を覆っている。すべての原発を停止・廃止させなければ人類に未来はない。

福島原発事故は世界を一変させた。いま、原発と原発推進勢力に対する民衆の怒りが世界各地で噴出している。ドイツ、イタリア、スイスなどでは世論が脱原発政策へ舵をきかせた。日本でも、浜岡原発の停止や、玄海原発の再稼働延期などの成果が生まれている。総被ばく時代を生きざるを得なくなったという暗く重い現実の中で、これら反原発運動が民衆の力を呼び覚まし、未来へ希望をつないでいる。

「安全」「低コスト」「クリーン」すべて嘘だった原発。被曝労働という「死の労働」なしに成立しない原発。廃棄物を将来世代に押し付ける原発。通常運転時から低線量被ばくを生み出す原発。そして、ひとたび事故が起きれば破滅的な被害をもたらす原発。もうこんな原発はいらない。

一人でも多くの人間を殺すために生み出された原爆と表裏一体である原発をなくすことは、世界平和への貢献である。命・人権・民主主義の対極に位置する原発をなくすことは、世界の民主化への道である。今こそ、平和を愛する世界の人々、原発労働者と連帯し、地球上のすべての原発をなくし、平和と民主主義につらぬかれた社会をめざして立ち上がろう。

すべての原発を今すぐ停止・廃止させよう！

子どもたちを放射線被曝から守ろう！福島の子どもたちを避難させよう！

原発事故の被災・被曝者への完全補償を実現しよう！

原発の新設・輸出を食い止めよう！

すべての核兵器をなくそう！

2011年9月11日～9月19日および2012年3月11日に反原発の共同行動を世界各地で取り組もう！

2011年7月31日

ドロテ・メンツナー (ドイツ) ドイツ左翼党連邦議会議員 エネルギー政策担当

オ・ヨンエ (韓国) 蔚山(ウルサン)反核市民共同行動執行委員長

ベリー・ナフディアン・フォルカン (インドネシア) インドネシア環境フォーラム全国委員長

イスワディ・アブドゥル・サリム (インドネシア) コトパンジャン・ダム被害者裁判原告団事務局長

ポール・ガラン (フィリピン) AKCDF(アバカダ・カユマンガ地域発展基金)代表

テルマ・マラナン (フィリピン) バタンガス国際港 ODA 被害者、PCAD(ピーキャド・開発代案のための住民連合)議長

バルワ・ラマダン (イラク) 進歩的青年学生連合執行委員、IFC(イラク自由会議)キルクーク支部

石丸初美 玄海原発プルサーマル裁判の会原告団団長

江口美知子 玄海原発プルサーマル裁判の会世話人

北野進 石川県珠洲市市議会議員

黒田節子 ハイロアクション福島原発40年実行委員会

小林栄子 玄海原発プルサーマル裁判の会世話人

斉藤征二 敦賀原発の元下請労働者

佐藤和義 民主主義的社会主義運動(MDS)委員長

谷百合子 北海道電力と脱原発をめざす会

柳瀬宏 原発とめよう！九電本店前ひろば

原弘篤 平和と民主主義をめざす全国交歓会2011年大会共同代表

山川義保 平和と民主主義をめざす全国交歓会代表

平和と民主主義をめざす全国交歓会 第41回大会参加者一同